

## 三百年祭と四百年祭

加藤 正

昭和聖代十八年の一月五日、私はサナトリウムのベッドで病人特配の林檎を嚙るに忙しい。今から三百年前の今日生まれたニュートン先生は林檎について思索したが、私は林檎から万有引力の代りにビタミンを引き出さなければならぬ。林檎がニュートンの鼻先へ落ちて来た理法よりも、私の関心事は病人と林檎との関係を律する戦時経済の理法にある。ニュートンの生まれた時はイギリス旧暦が柱にかかっていたから、まだ年のうちの十二月二十五日となっていた。昔の東大の物理学生はこの日に林檎と牛うどんを食ってニュートンを偲んだが、私は林檎と牛肉の配給日ばかりを偲んでいる。衣食足って礼節を知る。所詮三百年祭も高尚なことは御免蒙る。一体ニュートンの三百年祭は昨年すべきものだったのか、今年すべきものだったのか、私は知らぬ。昨年とすればガリレイの三百年忌と一致し、今年とすればコペルニクスの四百年忌と一致する。何様戦時は忙しい。科学史学会は出来ても、大科学者の意義を闡明する堂々たる論文は出て来ない。

イギリスのニュートンは御法度と遠慮しても、盟邦のガリレイはどうだろう。ダ・ヴィンチのような奇妙な天才をもてはやす暇があればガリレイを論じて貰いたい。私は翻訳を稼がねばならないし、病気をせねばならないし、ビタミンの心配をせねばならないし、高尚なことは御免蒙る。ところが有難いもので皆がガリレイに遠慮したとき、ガリレイが吾々を助けにやって来た。ハルサーニのガリレイ伝の翻訳が出た。『星を見つめる人』という変てこな訳名の本だが、中々よく訳せている。三百年忌もガリレイに言葉を捧げなかった私は、逆に病床にあつて愛妻の諄々

と読み聞かせてくれるガリレイ伝の惻々として遍る感興に、微熱を出し出し興奮した。訳本には半球が半円になつていたりと言うような専門用語の誤も散見するが問題とするに足らぬ。分かる人にはすぐ分かるし、分らない人には分らなくたって構わない。もっと用意周到な訳が『それでも地球は動く』という題で新潮社から出ているが、惜しいことにまだ完結していない。ところがかくも息づまるような感興の連続が最後の二頁でペシャンと壊れてしまった。ガリレイの死んだのと同じ頃に、ニュートンが母の胎内に身ごもったことに感慨を寄せているハルサー二に、昔の活動弁士の口吻のようなものを聯想してゲツソリしたのだ。成程面白い偶然の一致かも知れないが、こんな語呂合わせのような面白さが悲劇的人物の最後に挿加つては面白くない。身内の醜態力に押しはられ、自ら意図せずして悲劇を描いてゆくガリレイと、何の悲劇性もない立身栄達の大学者ニュートンとを結びつけて見ることは一種のポンチ絵である。第四巻の訳序を読むとニュートンが学問の自由のために戦つた果敢な闘士であつたような印象を受けないでもないが、実を言えば既に形勢有利な大学のために若干事務的な面倒を見た程度のところかも知れない。議員としての彼は、ただおとなしく座っていただけであつた。番人を呼んで風がはいるから窓をしめると言つたのが唯一の発言だつたそうだ。しかし悲劇的人物でなかつただけに彼は面白い逸話を沢山残している。卵のつもりで時計をゆでた話など最も有名な方だ。林檎の逸話は御丁寧にも事実無根でないことを主張しようと試みる人もあるが、ガウスに言わせると「そんな馬鹿な話があるものか。おつちよこちよいがニュートンにどうして万有引力を発見なさいましたかなどと問抜けたことを聞くものだから、ニュートンうるさがつて、林檎が鼻先へ落ちて来たんですと答えたのだらう。おつちよこちよい先生すっかり満足して、成程それで分かりましたと引下つたのだらうさ。」ガウス先生も思い切つて面白くないことを言つたものだ。同じガウスの言葉に「私がした程数学の真理について深甚に弛みなく思考すれば、誰だつて私と同じ発見をするだらう」というのがある。ニュートンも「常に思つてここに到つたのである」(By always thinking about them)と孔子様がほぞくようなことを言つた。小面にくだ

人種ではないか。自分の天才の横溢あふりゅうに自分で呆然ぼうぜんとしているガリレイなどにはとても言えないような賢哲けんてつの名言である。コペルニクスの業績もまた、カントのコペルニクスの転回わんかいの業わざとともに、思い思つて達成されたのであろう。茅渟ぼつていの海辺で私は病床の中に配給の林檎りんごを噛かみながら、国民のすべてが今思い思つて達成しようとしている、世界史転回の事業を思っている……。

(ダンネマン著、加藤正・安田徳太郎訳『大自然科学史』第六卷月報所収)

- 『加藤正著作集』第二卷(「加藤正著作集」刊行委員会、一九九〇年一二月)所収。
- PDF化するにあたり、旧漢字は新漢字に、旧仮名遣いは新仮名遣いに改めた。
- 読みやすさのために、適宜振り仮名をつけた。
- PDF化には $\text{L}^{\text{A}}\text{T}^{\text{E}}\text{X} 2_{\epsilon}$ でタイプセットを行い、`dvipdfmx`を使用した。

科学の古典文献の電子図書館「科学図書館」

<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/sciencelib.html>

「科学図書館」に新しく収録した文献の案内、その他「科学図書館」に関する意見などは、

「科学図書館掲示板」

<http://6325.teacup.com/munehiroumeda/bbs>

を御覧いただくか、書き込みください。